

学校関係者評価報告

令和3年7月7日

医療法人 報徳会 報徳看護専門学校

「令和2年度 報徳看護専門学校自己点検・自己評価結果」を基に
学校関係者評価を行った結果を報告いたします。

1. 学校関係者評価委員

- ・実習4施設の看護部長又は副看護部長
- ・同窓会会長
- ・保護者代表

2. 評価結果

(1)教育理念・目的・目標について

特になし

(2)学校運営について

- ・ICT化について、コロナ禍におけるデジタルコミュニケーションが大事であることから、学校のIT環境の整備が必要である。
- ・Zoomによる講義を行う際に、学生の反応が分からない状況があり理解度の把握が難しいので、講師に学生の意思が伝わるような工夫が求められる。

(3)教育活動について

- ・コロナ禍の実習の受け入れ方法について、学校と実習施設の話し合

いの基決定されているが、マニュアルの整備をする必要がある。

- ・実習病院からの外部講師の派遣について、報徳看護専門学校卒業生に限らず、認定看護師や専門看護師等院内で活躍している看護師を講師として派遣していくことを確認した。
- ・コロナ禍の状況で講師会が中止されたが、Zoom 等 on-line により外部講師への説明および話し合いの機会を設けるとよい。

(4)学修成果について

- ・卒業後の交流が図られていないことについて、LINE WORKS 等の ICT を活用して連絡をとることも可能である。

(5)学習支援について

- ・社会貢献のできる人材育成の観点からキャリア教育・職業教育について臨床との連携を強化する必要がある」ということについて、具体的に臨床側に申し出ていただいで協力したい。
- ・「個別の社会人経験者の状況や求めに応じて配慮や工夫がなされている」というところで、病院に就職後には配慮が困難なこともあるので学生時に指導してほしい。
- ・社会人学生の支援については、これまでも実施されているが、更に個別性に合わせた進路指導が就業継続に繋がる。

(6)教育環境について

- ・学生1人に1台 iPad を貸与していたことについて、今回のコロナ禍の授業に役立っていたことが評価される。

(7)学生の受け入れ募集について

- ・本校が専門実践訓練講座指定施設から一般教育訓練講座指定施設に変更になったことにより、令和3年度入学人数に影響している。専門実践訓練講座指定施設の要件の一つである退学者数について、できるだけ退学者が出ないようにすることで改善できる。

(8)財務関係について

- ・ 財政収入の財源となる授業料については、学生の受け入れ募集が大きく影響される。

(9)法令等の遵守について

- ・ 遵守できている

(10)社会貢献・地域貢献について

- ・ コロナ禍の影響で行われなかったと思うが、令和4年度に行なわれる「いちご一会とちぎ国体(全国障害者スポーツ大会)の選手団サポート一養成協力校に委嘱される等努力の跡が見られる。

(その他の意見)

- ・ 学校関係者の評価方法について、今年度と前年度の評価との比較のグラフ化等により可視化する又、評価に関するランク基準が分かるように工夫すること。
- ・ 各項目の【課題】が、外部者にも理解しやすい表現方法だと良い。